平成二十一年度 活動報告

平成二十一年度「肥後医育塾」を開催

平成二十一年度も（財）化学及血清療法研究所および熊本日日新聞社との共催で、年間テーマを「慢性疾患における生活の質（ＱＯＬ）の向上を目指して」を取り上げ、三回の市民公開セミナーをホテル熊本テルサ（熊本市）及び崇城大学市民ホール（熊本市民会館）で行うとともに、毎回、熊本日日新聞紙上で「肥後医育塾」特集を二頁に亘って内容を紹介しました。慢性の疾患を抱えると日常生活に制約を受けてしまい、肉体的にも精神的にも負担となります。しかし、その中で病気と向き合い、生活の質を高めていくことも必要不可欠です。セミナーでは、緩和ケア、慢性腎臓病、肝臓疾患について考え、総合司会は、私遠藤が務めました。

第一回（第三七回肥後医育塾公開セミナー）は、平成二十一年七月十一日（土）に「がんと緩和ケア」のテーマで、熊本県がん診療連携協議会の熊本県がん診療連携協議会公開セミナーと共催で開催しました。がんに伴う身体や精神の苦痛を和らげる「緩和ケア」の現状やがん診療連携拠点病院などについて、専門医四名から身近な事例を交え、分かりやすい説明がありました。座長は山本達郎先生（熊本大学大学院医学薬学研究部生体機能制御学分野教授）で、約四七〇人の来場者があり、講演終了後の総合討論では、講演者全員が登壇し、あらかじめ寄せられた質問と会場からの質問に講演者が答える形で行いました。内容を、八月二十一日の新聞紙面に掲載しました。

第二回（第三八回肥後医育塾公開セミナー）は、平成二十一年十一月二十一日（土）に、「慢性腎臓病（ＣＫＤ）と生活の質の向上」のテーマで熊本市と共催で開催しました。慢性腎臓病になると、透析などの治療により日常生活が制約されてしまうこともあります。熊本は相対的に罹患者が多いと言われており、座長の冨田公夫先生（熊本大学大学院医学薬学研究部腎臓内科学分野教授）を含めた専門医五名及び熊本市の担当者からＣＫＤの予防法や治療法、行政の取り組みなどについて解説があったほか生活習慣の改善の重要性が指摘され、約四〇〇人の聴講がありました。講演終了後の総合討論では、講演者全員が登壇し、あらかじめ寄せられた質問と会場からの質問に講演者が答える形で行い、食事の際の塩分管理や腎臓病患者の妊娠、出産などについてアドバイスがありました。また、セミナーに先立ち、熊本市による健康相談、ＣＫＤ啓発パネル展示、タンパク尿検査キットの配布等が実施されました。内容を、十二月十一日の新聞紙面に掲載しました。

第三回（第三九回肥後医育塾公開セミナー）は平成二十二年二月十三日（土）に「あなたの身近にある肝臓の病気」のテーマで（社）日本肝臓学会の平成二十一年度日本肝臓学会市民公開講座及び熊本県肝疾患診療連携拠点病院公開講座（熊本大学医学部附属病院）との共催で開催しました。座長は佐々木裕先生（熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学分野教授）及び福島絵美ＲＫＫ熊本放送報道制作局放送部次長・アナウンサーが務め、座長の佐々木先生を含めた専門医等四名から肝臓の機能や検査、肝臓病の最新治療法のほか、メタボリック症候群と肝臓病とのかかわりや肝臓の病気を防ぐ食生活などが紹介され、約二五〇名の聴講があり、講演終了後の総合討論では、講演者全員が登壇し、あらかじめ寄せられた質問と会場からの質問に講演者が答える形で行いました。内容を、三月十九日の新聞紙面に掲載しました。

常任理事（事業担当）　遠藤　文夫

第十四回 医学研究助成金の授与

平成二十一年八月二十四日（月）午後六時から「平成二十一年度（第十四回）肥後医育振興会医学研究助成金授与候補者選考委員会」が開催されました。選考委員会は七名の選考委員で構成され、熊本大学大学院医学薬学研究部からは竹屋元裕教授（基礎系）、安東由喜雄教授（臨床系）、中川和子教授（薬学系）が、熊本県医師会を代表して倉津純一理事が、関連病院からは熊本赤十字病院の東大弼病院長、熊本大学医学部保健学科から羽山富雄教授、熊本大学の生命科学研究センター系からはエイズ学研究センターの松下修三教授がそれぞれの出身母体から推挙されました。

委員会の冒頭に委員の互選で竹屋元裕教授を委員長に選出し、議事に入りました。その後、研究助成金については、従来の方針どおり多彩なフィールドから優秀な研究者を選考するという原則を確認し、一五名の応募者の研究課題や他の助成金授与状況などを検討して、四名の助成金授与候補者が決定されました。その後、九月十八日の常任理事会及び九月三〇日の理事会を経て正式に承認されました。

応募者の内訳は、熊本大学医学薬学研究部から二名、医学教育部から六名、附属病院から二名、薬学部から一名、熊本保健科学大学から三名、学外医療機関から一名でした。授与者四名の氏名、所属、研究課題は次のとおりです。

・魏　范研　熊本大学大学院医学薬学研究部　分子生理学分野　助教
「Cdkal-1遺伝子異常による2型糖尿病の発症メカニズム」

・柿添　豊　熊本大学大学院医学教育部博士課程四年
「アルドステロンによる腎障害におけるプラスミンの機能解明と、新規腎臓病治療薬開発への応用」

・異島　優　熊本大学薬学部　医薬高分